

北海道原水協 F A X ニュース

原水爆禁止北海道協議会 Eメール hokkaidogensuikyo@pearl.ocn.ne.jp

電話011(747)7557 fax011(747)7537 2015年5月28日

核兵器なくすのいつ？ 今でしょ！

江別原水協、被爆70年 2名の代表派遣を決める

原水爆禁止世界

～江別・原水協ニュースから～

大会長崎大会

今年はすでに2名の参加希望があがっています。
ぜひ長崎に送りたいですね！

お願い 原水禁世界大会派遣地域募金にご協力を！

6月中旬から地域募金を開始します。今年は二人の代表を派遣するため、今までの倍以上の取り組み・ご協力をお願いします。

■江別平和行進■

冷たく強い風の吹く5月15日(金)、小さなお子さんの元気な行進(写真)に、未来への大きな力をもらいました。二人の通し行進者を先頭に、乳母車を押しながらの若いお母さんと一緒に、《核兵器のない世界、いいね！》《震災復興終わっていない、そうそう！》《原発再稼働、イヤーサーサ！》など、ピースコールで市民に訴えて行進しました。



■留萌平和行進■

留萌原水協は、5月10日(日)夕方留萌市内のるもいプラザ前で核兵器廃絶を求める平和行進街頭署名活動を行いました。『なくそう核兵器！ つなごう被爆者の願い』の平和行進の横断幕を掲げ、日本海北コース通し行進者の竹田昭彦さんはじめ7名が参加しました(写真・左)。道行く市民に署名をお願いすると、半分以上が署名、竹田昭彦さんは「人通りは多くなかったが、話を聞いてもらって嬉しく感じた」と話していました。「日刊留萌」と「北海道新聞」が取材し、写真入りで報道しました。



被爆70年 世界中から核兵器をなくそう

～すながわ民報より～

西願寺で歓迎集会

■砂川平和行進■

5月12日(火)砂川では自動車7台による自動車パレードを行い、今年を核兵器廃絶の転換点にしようと市民への訴えを行いました。

くの激励があり、平和への強い願いが托されました。市理事者、教育長への表敬訪問でも被爆70年の節目の原水爆禁止世界大会成功に向けての賛同の意が寄せられました。

西願寺では、通し行進者の五十嵐成臣さんに多

